

令和8年7月1日以降の日付を
記入してください。(県外高等学校等)
令和8年7月21日(宛先)
埼玉県知事本様式は私立高等学校等(専攻科を除く)に通う方用のものです。
専攻科に通う方は専攻科の様式を使用してください。

埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

☐ ④ 生活保護（生業扶助）受給世帯

対象世帯にレ印を付けてください。

☐ ① 年収270～380万円相当の世帯
☐ ② 年収380～490万円相当の世帯☒ ③ 家計急変世帯

※ 上記④～⑥について、該当する世帯区分の□にレ印を記入してください。

※ ③及び⑥の金額は、保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割の合算額です。

※ 審査の結果、申請された世帯区分とは異なる世帯区分として給付額が決定される場合があります。

内容を確認の上、全てにレ印を付けてください。本枠内の①～⑤について、記入してください。

① 次の5項目を確認の上、全ての□にレ印を記入してください。

☒	本申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
☒	本申請書に虚偽の記載があった場合は、埼玉県の求めに従いその全額を即時返還します。
☒	私（申請者）は、埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。
☒	本申請の対象となる生徒（高校生等）は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
☒	基準日現在、私（申請者）は、埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第5条の規定に基づき申請します。 ※ 本制度の「基準日」は、原則として、当該年度の7月1日です。

② 申請者（保護者等）の情報について、必要事項を記入してください。

申請者住所等 (保護者等)	〒 330-9301	内容を確認の上、レ印を付けてください。		さいたま たろう
	さいたま市浦和区高砂3-15-1 コーポ学事301号室	申請者氏名 (保護者等)	埼玉 太郎	
	Ⅱ(自宅) ×××-×××-×××× Ⅱ(携帯) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 ※ 連絡が取れる電話番号を記入してください。	対象生徒 (高校生等) との関係	☒ 親権者 ☐ 未成年後見人（里親） ☐ 未成年後見人（里親以外） ☐ 主たる生計維持者 ☐ 対象生徒本人 ☐ その他【 】	

③ 今年度の奨学のための給付金の早期給付について、該当する□にレ印を記入してください。

今年度、奨学のための給付金の早期給付を	☐ 申請しています（本県以外に申請した場合も含む）。
	☒ 申請していません（申請したが、不支給となった場合も含む）。

④ 申請対象となる生徒（高校生等）の情報について、必要事項を記入してください。

ふりがな	さいたま じろう		生年月日	昭和 22 年 11 月 14 日
氏名	埼玉 二郎		平成	
在学する 学校の名称	学校名：私立〇〇高等学校		学年： 1年生	
	学校の種類： ☒ 高等学校 ☐ 中等教育学校 ☐ 専修学校 ☐ 各種学校 ☐ 高等専門学校 課程： ☐ 通信制 ☒ 通信制以外			
	在学期間： 令和8年4月1日～ 令和11年3月31日		休学期間： 年 月 日	
過去に在学 していた高 等学校等 (卒業・退 学・転学等 の経歴が ある方のみ記 入)	ふりがな	年 月 日から	学校の種類・課程 【例：高等学校・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	年 月 日まで		☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	ふりがな	年 月 日から	学校の種類・課程 【例：高等学校・全日制】	左記学校で給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明
	学校名	年 月 日まで		☐ ☐ ☐ ☐ ☐

内容を確認の上、全てにレ印を付けてください。

⑤ 次の2項目を確認の上、全ての□にレ印を記入してください。

☒	基準日現在、対象生徒は高等学校等就学支援金の受給資格を有しています。 ※ 高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）及び高校生等・新修学支援の受給資格を有している場合も上記に該当します。
☒	今年度、対象生徒分の申請を行い給付金を受給しても、受給上限回数を超えません。 ※ 受給上限回数は、原則として、全日制の高等学校等に通う高校生等は通算3回、定時制・通信制の高等学校等に通う高校生等は通算4回です。

※ 申請書は3頁あります。全て忘れずに記入してください。